



マザー牧場… 鎌倉… そして修学旅行へ

先週、日本中が5月とは思えないほどの暑さに見舞われた中、水曜日に1年生がバス10台に分乗してマザー牧場へ、木曜日には2年生が電車で鎌倉へ校外学習に行ってきました。そして、いよいよ今週、3年生が奈良・京都へ修学旅行に行ってきます。

中学校の旅行行事は、1年生ではクラスでの行動が中心ですが、2年生では班ごとの行動がメインになることが多く、3年生ではその両方、しかも宿泊を伴います。本校においてもこのパターンは同様ですが、今年の2年生は、例年にはなかった大きな挑戦がありました。

それは、「船橋駅から電車で目的地鎌倉まで行く」ということです。毎年、事前に自分達で計画した<鎌倉市内班別コース>を仲間と協力しながら回りますが、昨年まで鎌倉まではバスで移動していました。今回はスタートから班ごと、しかも、朝の通勤の時間帯です。何本かの電車に分かれて乗車するとはいえ、おそらくは初めて体験する朝の満員電車の中、かなり大変だったのではないかと思います。

実は、3年生も修学旅行ではこの通勤時間帯の列車に乗ってそれぞれが東京駅まで行き、新幹線に乗るのです。今年の2年生の電車での移動は、来年の修学旅行を見据えてのことでした。通勤の方々には、大勢の中学生が乗り込むことで大変ご迷惑だったとは思いますが、子供たちにとっては、満員電車の中、周りの人たちのことを考え、仲間のことを考えながら、自覚と責任が問われる体験をすることができたのは大きな成果でした。

校外学習では、どの学年の生徒も「みんなで楽しめること」を目指しています。しかし、そのために目指す目標や観点は、学年が上がるごとにステップアップしていきます。

そして、3年生になると「船橋中学校」を代表する3年生であることを意識して修学旅行に臨むのです。

市内の他の中学校と違って、全国どこへ行っても「船橋中学校」といえば船橋市の学校であることがわかります。本校の生徒は、学年が上がるごとにその意味を深く理解するようになり、それを意識することで、一人一人が大きく成長していきます。

これから、どの学年も旅行行事の振り返り活動を行いますが、それぞれがどんな困難に遭遇して、どんな風乗り越え、どんな思い出を作ったのか、壁新聞や報告書、作文等で見るのが楽しみです。

ご家庭でも、ぜひお子さんに校外学習の様子を聞いてみてほしいと思います。

